単施設研究用

作成日：西暦 2026 年 10 月 19 日　第 1 版

『外来での在宅療養支援で複数回の介入を要する患者の要因分析』

【目的】外来で在宅療養支援が複数回数必要な方の要因を明らかにする

【期間】2026 年 10 月 27 日～2027 年 3 月

【方法】
＜対象となる患者さん＞
2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月に外来受診し、在宅療養支援を継続的に受けた方

＜研究に用いる試料・情報の種類＞
試料：なし
情報：電子カルテより、患者属性の年齢、性別、家族構成、ADL、介護後認知症の有無、福祉サービスの受け入れ、居住地域等
※試料・情報の管理は研究責任者が行います。

◎研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく研究責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産権の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

独立行政法人地域医療機能推進機構　星ヶ丘医療センター
〒573-8511 大阪府枚方市星丘 4-8-1
TEL（072）840-2641（代）
所属・職名　外来・看護師
研究責任者　前田　有未子